

行動する 社会教育委員を目指して

— 社会教育委員の手引き —



社会教育とは？

学校で行われる教育課程に沿った教育活動以外の、
青少年や成人に対して行われる
組織的な教育活動
のこと。

つまり、「社会教育」とは、学校や
家庭以外で広く行われる組織的
な教育のことです。



学校教育と社会教育の違い

学校教育



学生や児童、生徒等に対して、あらかじめ定められた内容を、決まった時間の中で計画的に教師が指導する教育活動

社会教育



社会状況の変化に対応して柔軟に編成された教育内容を、年齢や職業等が多様な人々が中心になって、組織的に営まれる教育活動

学校教育と社会教育の違い

社会教育は学校教育以上に、学習者に学習の意思がなければ成立しません。

学習者の学習意思が前提です。



具体的には、

公民館での学級講座活動、子育てをする親への家庭教育学級などが社会教育としてあげられます。

社会教育と生涯学習の関係

生涯学習

社会教育

- 公民館等が行う講座
- 大学等が行う公開講座
- 青少年教育
- 通信教育、講座
- 個人による教育
(個人経営のピアノ教室等)
- 企業内教育、職業訓練

学校教育

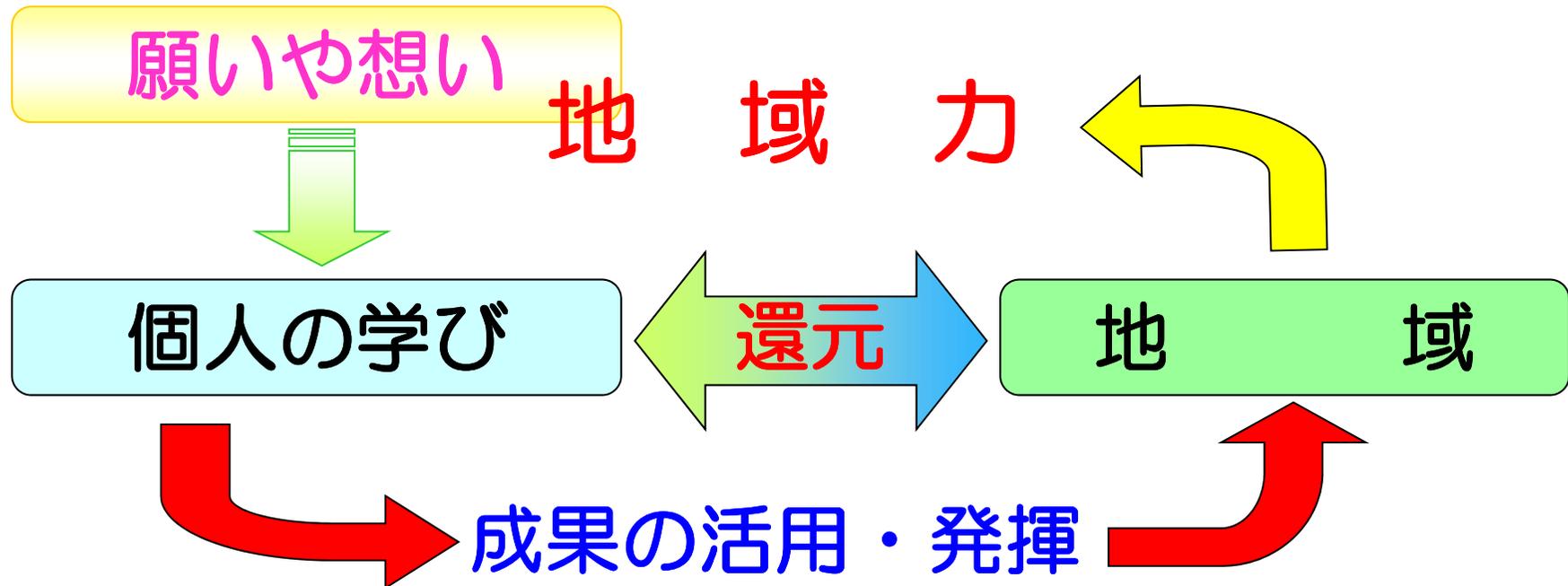
自己啓発における 学習

- 読書活動
- スポーツ文化活動
- ボランティア活動
- 体験活動
- 趣味やレクリエーション

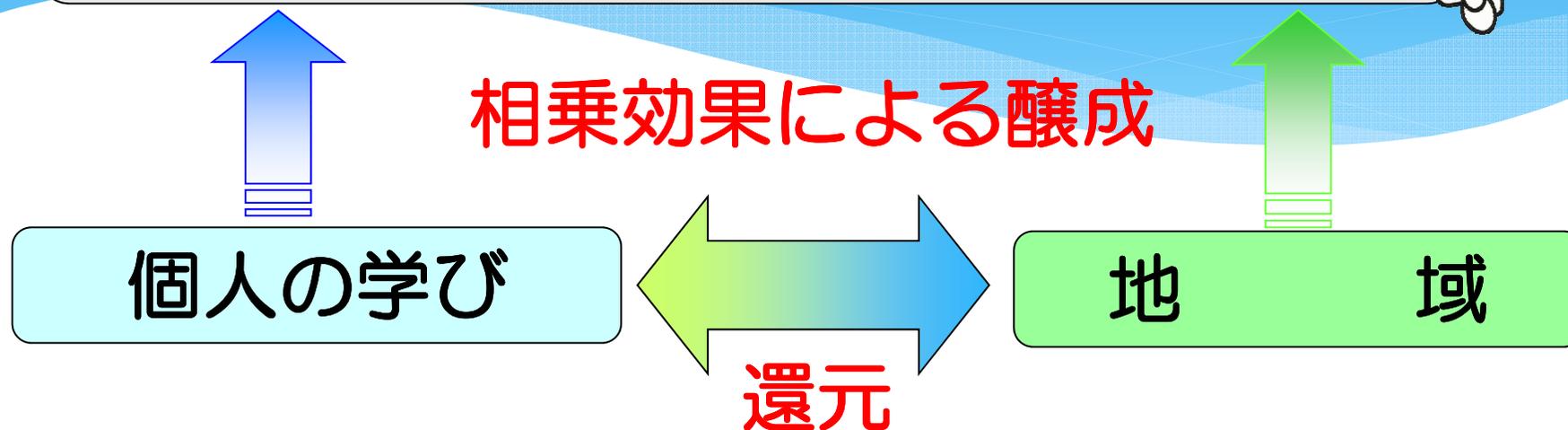
家庭教育

生涯学習とは

個人の**願い**や**想い**を**実現**させていくための学びです。



生涯学習社会の構築



人が生涯にわたって学び続け、成長し続けることができ、学んだ結果を適切に生かすことができる社会が「生涯学習社会」です。

その中でも、学習者の意思に基づいて組織的に展開される社会教育は非常に大きな位置を占めています。

社会教育委員とは

社会教育委員は、

- 学校教育及び社会教育関係者
- 家庭教育関係者
- 学識経験者

から、教育委員会が委嘱する非常勤の地方公務員です。

社会教育委員制度は、

住民参画型の行政の仕組みを表している制度です。

社会教育との関わりを通して地域住民と行政の間に立って、

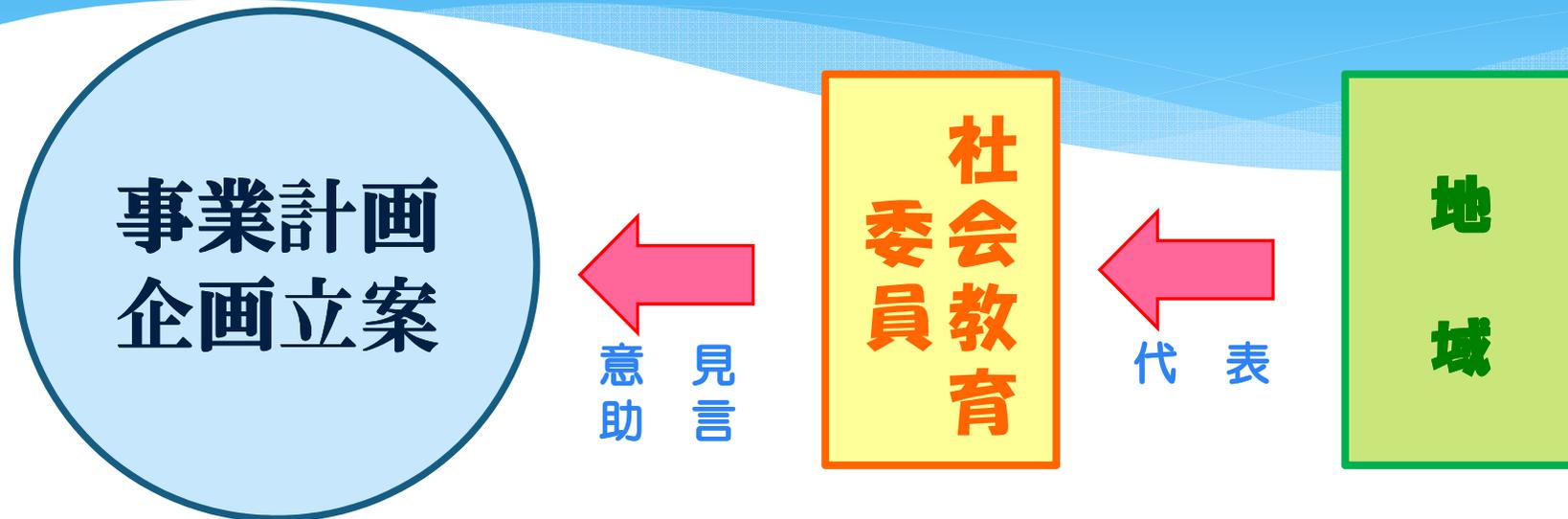
住民の声を行政に反映するという大切な立場です。

社会教育委員の職務

- ①地域の社会教育に関する諸計画の企画・立案
- ②教育委員会の諮問に対しての意見具申
- ③地域の問題解決などに必要な調査研究

社会教育委員は**独任制**(一人一人が独立した立場で職務を行うことができること)で、個人として調査研究を行ったり、教育委員会で意見を述べるすることができます。

社会教育に関する諸計画の企画立案



社会教育に関する年間事業計画や社会教育計画の
企画立案において、

住民の意向や地域の課題を反映するために、

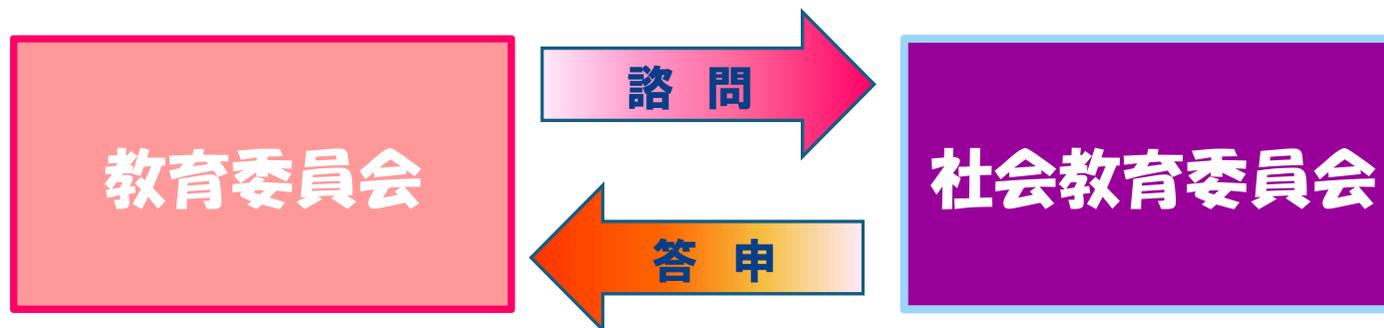
社会教育委員は教育委員会に対して意見や助言を
行います。

教育委員会への答申

激しく変化する現代社会の中で、教育の抱える課題や問題は複雑多岐にわたっており、その解決のために、社会教育委員会に対して教育委員会が「**諮問**」を行います。

それに対して、社会教育委員は**意見を集約してまとめ、それを「**答申**」**という形で意見を述べます。

また、答申とは別に、教育委員会の会議に出席して社会教育に関する意見を述べることもできます。



必要な調査研究を行う①

諸計画の企画立案や教育委員会への答申を行うために必要な職務として**調査研究を行うことができます。**

調査研究というと難しいイメージがあるかもしれませんが、様々な方法があり、**会議で審議するために適している方法をとることが大切です。**



必要な調査研究を行う②

【例】

社会教育施設の利用促進を図るためには？

- ①社会教育施設を見学する
- ②施設の現状について説明を聞く。
(利用者数、利用料収入、主催事業の状況、利用者の声)
- ③望ましい社会教育施設の在り方について職員等の意見を聞く。
- ④社会教育施設についての住民の実態調査や意識調査を行う。



※ 視察や意見聴取を行う際には、

- あらかじめ施設の概要を調べておく
- 職員への質問事項を用意しておく

ことが、より効果的な調査研究につながります。

必要な調査研究を行う③

調査研究のデータ

- ・課題は何か
- ・地域の現状
- ・解決方法は？



意見・提言

教育委員会

行政に反映



地域の活性化
社会教育の振興

調査研究によって得られたデータをもとに、課題を洗い出し、その解決方法を探り、意見としてまとめ、教育委員会に伝えることで、社会教育行政に反映されていきます。

行動する社会教育委員



計画立案
答申
調査研究

具体的な事業

- ・朝来市には何が必要か？
- ・社会教育の振興のために何ができるか？

行動する社会教育委員とは

- ・優れた見識と豊かな経験を持とうとする力
- ・社会教育について理解を深めようとする力
- ・意見を社会教育行政に届けようとする力
- ・地域と行政をつなぐ行動力
- ・専門的知識を地域へ発信する力



社会教育委員の心得

- 1 地域の実情に詳しくなりましょう。
- 2 地域の施設や社会教育事業を見て、市民の声に耳を傾けましょう。
- 3 地域づくり・まちづくりの活動やボランティア活動に参加してみましょう。
- 4 県や但馬で行われる研修会に参加して、ネットワークを広げましょう。
- 5 社会教育委員同士で、情報交換をしましょう。
- 6 他の委員と協力し、地域の課題と向き合いましょう。



社会教育委員は、
地域づくりの重要な役割を担っています。



朝来市社会教育委员会